



とっておき歴史発見

第26回 檜原村



身近な場所で歴史を発見！今回はわたげのボクが『重要文化財小林家住宅』と『登録有形文化財旧高橋家住宅』を紹介するよ。



重要文化財 小林家住宅



重要文化財小林家住宅は東京都西部の山岳地域に位置し、標高750mの位置に建っているよ。

この建物は18世紀前半に建てられた民家で、創建当初の部材を多く残しているんだって。東京都から山梨県へかけての民家の関連を知ることのできる貴重な建物で、建築的特徴が見られるほか、自然と共生しながら暮らしていた人々の生活を偲ぶことが出来るよ。



登録有形文化財 旧高橋家住宅



旧高橋家住宅は檜原村^{へんぼり}人里地区に建つかぶと造りの民家だよ。正面はせがいで造りで、式台玄関を備えているよ。内法の高い内部空間で、座敷や神棚など、随所に良質な造りが見られるんだ。

7代目の当主が医者（漢方医）で、駕籠に乗り、山を越えて往診もしていたんだって。その頃から医者殿^{いしやど}の屋号で呼ばれていて、当時の駕籠も現存しているよ。



【現地案内】

◆ 小林家住宅

- ・開館時間 10:00～16:00 (11月～3月は15:00まで)
- ・休館日 火(祝日の場合は翌日)、年末年始

〈アクセス〉

- ・JR五日市線「武蔵五日市駅」下車 藤倉行きバスにて終点「藤倉」下車 徒歩1.3km
- ※モノレールを使用するコースもあり (事前予約制のため下記に問合せ)
- 〈問合せ〉090-5543-0750

【情報・写真提供】檜原村教育委員会 042-598-1011 (代表)

◆ 旧高橋家住宅

- ・開館時間 10:00～17:00 (12月～3月は16:00まで)
- ・休館日 月・火(12月～3月は月・火・水)、年末年始
- ※祝祭日は開館

〈アクセス〉

- ・JR五日市線「武蔵五日市駅」下車 数馬行バス約45分 「西川橋」下車 徒歩5分

〈問合せ〉042-588-4515



本紙についてのご意見・ご要望は、ホームページの問合せフォームからお寄せください。 問合せフォーム▼

